

CUCO 加西実証プラント開所式が執り行われました

Information

2023年12月19日、兵庫県加西市の現地にて「CUCO 加西実証プラント」開所式が執り行われました。

NEDO のグリーンイノベーション基金事業「CO₂を用いたコンクリート等製造技術開発」プロジェクトの一環として、コンクリートの製造過程で排出される二酸化炭素(CO₂)の排出量が実質ゼロ以下となるカーボンネガティブコンクリートの開発を進めています。CUCO 加西実証プラントは、その成果を実証する場として鹿島が建設した NEDO 事業プラントで、2023年4月に着工、同年12月に竣工しました。CUCO として初の実証プラントとなります。開所式には、鹿島をはじめ多数の CUCO 関係者他が参列し、開所を祝いました。

本実証プラントは、種類の異なる 2 つのミキサーを備え、多種多様のコンクリート用材料の練混ぜが可能な施設となっており、CUCO が開発した種々の材料を組み合わせた新しい CO₂削減・固定化コンクリートの開発に力を発揮することが期待されます。また、コンクリートの製造に伴って生じる排水の高度再利用の実験や、本プラントに設置された各種のセンサーを活用したコンクリート製造における省エネルギー化の研究開発も実施可能となっています。

この実証プラントでの成果が一日も早く社会実装されるよう、研究開発を進めていきます。



開所式神事の様子



玉串奉奠を行う鹿島坂田執行役員



CUCO 加西実証プラント全景

【CUCO 加西実証プラント設備概要】

所在地：兵庫県加西市鶉野町 2225 番地 ケイコン株式会社 山陽工場内 敷地面積：約 2,800 m²

■バッチャープラント仕様

・1.0 m³ パドルミキサー×1台 ・1.3 m³ 連続羽根ミキサー×1台

■濁水処理設備仕様

・残コンクリートの洗浄・分級機能 ・スラッジ水の高度利用機能

■プラント共通仕様

各設備の電力自動計測設備による CO₂排出量の評価機能 等